

中野区役所

19時間前・

町会レポートNo.23 上高田二丁目町会

「町会で学ぶ、救命講習」

こんにちは、町会ひよこです。今回は、うどん子とタルトが担当します。

2月23日（土曜日）、上高田区民活動センターで開催された、上高田二丁目町会の「救命入門講習会」に伺いました。講師は、野方消防署の皆さん。まずは、救命の可能性を高める、応急手当の必要性について学びました。

続いて、「習うより慣れろ」。それぞれ役割を決めて、実際に心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当ての実践です。路上で人が倒れているという想定で、発見した人が、大きな声で助けを求めます。「誰か来ててください!」、「AEDを持ってきました!」。皆さん、とても真剣です。

私たちも緊張しながら、いざ実践! タルトは、AEDの操作係を担当。電極パッドを貼った後、皆さんから「押して押して」の音が…。「あっ!電流スイッチ!」。押すのを忘れ、ひやりとしました。

講習を終えると、「昔教わった方法と少し違うが、やり方が変わったのか?」「こんな場合はどうしよう」と活発な質問が。町会の皆さんの救命への意識の高さを感じました。

参加された方に何うと、「こうした経験を一度でもすると、いざという時の対応はまったく違う。毎年講習に参加することで、いざという時に備えたい」とコメント。

上高田二丁目町会が大事にしている合言葉は、「出あい・ふれあい・助けあい」。この言葉の通り、明るく、楽しく活動しながら、いざというときに備える町会の皆さんの姿を知ることができました。

以上、町会ひよこがお伝えしました。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<http://nakano-chokai.jp>

